

看護研究へのご協力をお願い

研究テーマ 「前立腺生検を受ける高齢患者における、生検前後の身体的・心理的・生活的苦痛の変化と関連要因の分析『こころとからだの質問票』を用いたスクリーニング調査結果より」

2023 年 4 月～2024 年 3 月までに前立腺生検を受けられ、

複数回スクリーニング調査を受けられた患者さんへ

1. 研究の概要

1) 研究の目的

前立腺がんの疑いがあるときに行われる「前立腺生検」は、高齢の男性が受けることが多い検査です。この検査の前後で、患者さんがどんな 身体のつらさ や 不安・心のつらさ、そして 生活上の心配ごと（治療や通院、経済面、日常生活、家族のことなど）を感じているのかを調べることが、この研究の目的です。

具体的には、

- ・ 生検を受ける前
- ・ 生検の結果（がんの告知）を受けた後、治療開始前

この 2 つのタイミングで記入いただいた「こころとからだの質問票」より、患者さんの苦痛がどう変化するのかを比較します。

また、苦痛が強くなる人にはどんな特徴があるのか（年齢、治療内容、持病、生活背景など）も調べます。

2) 研究の意義

この研究によって、前立腺生検の前後で患者さんがどんなつらさや不安を感じやすいのかが明らかになります。その結果、看護師が 苦痛に早く気づき、必要な支援を適切なタイミングで行えるようになる ことが期待されます。

高齢の前立腺がん患者さんがより安心して検査や治療を受けられる環境づくりにつながると考えます。

2. 研究の方法・対象

1) 対象

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 までに当院で、前立腺生検検査を受けられ、前立腺がんと診断され『こころとからだの質問票』を複数回記載された方

2) 使用する試料・情報

本研究で使用する試料(血液、体液、組織、細胞、排泄物などの人の身体から採取されるもの)・情報はカルテから以下です。

- こころとからだの質問票
- 生検結果
- 治療内容

2) 情報の保存

本研究で収集した情報は、研究終了後は 10 年間保存させていただきます。
保存した情報を用い新たな研究を行なう際は、改めて臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、承認された後に行ないます。その情報はホームページ上に掲示いたします。

3) 情報の保護

本研究で収集した情報は、原三信病院が管理するサーバーに保存し、ID、パスワードを用いて厳重に管理します。

3. 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の保護に支障の内範囲で、この研究計画書などを閲覧または入手することができますので、お申し出ください。
研究結果は、学会や論文等で発表しますので、ご理解ください。

4. 情報の使用を望まれない場合

あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2026 年 3 月までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も、診療や病院サービスにおいて不利益が生じることはありませんので、ご安心ください。

5. 本研究の責任者および問い合わせ先

・研究責任者

原三信病院看護部 手術室科長 藤川暢子
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8
TEL : 092-291-3434

・問合せ先

原三信病院 看護部 東館 8 階主任 横田亜水
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8
TEL : 092-291-3434